



# 1 単元名 1、2、3でアタックチャンス！

(ボール運動)

## 2 仮説に迫る手立て



手立て1  
どんな攻撃を  
したらよいか



手立て1  
点をとるためには、  
キャッチ、パス、  
アタックが必要だね

手立て1  
ゲームをやってみる



手立て2  
どこをねらえば  
アタックが決まるかな



手立て2  
たてた作戦を練習  
する

手立て2  
チームアップタイムの  
練習をゲームに生かす

手立て2  
今日の作戦は  
うまくできたかな



## 3 成果

○初めにメインゲームを行い、児童に必要な技能を考えさせたことで、必要感を持って技能習得に向けての練習をすることができた。また、児童の思いを作戦にすることで、意欲的に取り組むことができた。

○話合では、視点が「相手のいないところ」と一貫していたこと、教師が児童に思考させる声かけや児童が考えたことを称賛したことにより、運動場面＝思考場面となり、思考・判断する機会が増加した。